

〈二月の言葉〉

「こころの処方箋」より

〈説教〉

精神衛生がうまく保たれていると、

説教する気などあまり起こらないものである。

そして説教をしたくなつた場合は、

その背後にどのような欲求不満があるか、

考えてみるのが大切である。

この欲求不満の解決で、

説教する気などなくなってしまう。

怒りのない世界に行きたいものである。